



篠山のお父さん、お母さん ありがとう!

～年末年始短期里親事業～

目次	2	年頭のあいさつ
	3	共同募金・歳末たすけあい運動報告
	4	NEWS福祉
	5	ファミリーサポートセンター こんにちは!ヘルパーです
	6	Vボラナビ～ボランティアナビゲーション～
	7	善意銀行だより 心配ごと相談日
	8	情報ボックス あとがき

立正学園(=児童養護施設、藤本政則園長、加古川市)の子どもたち8人が、里子として12月28日～1月4日まで篠山市内の里親(6家庭)のもとで、あたたかいお正月を過ごしました。

学園内とは、一味違った家庭的な雰囲気を感じながら、篠山での楽しい8日間を過ごしました。

年頭にあたり



篠山市社会福祉協議会

会長 羽田 登喜雄

平成25年の新春をご家族お揃いでお健やかに迎えのこ
とと存じ、お喜び申し上げます。

平素は、社会福祉協議会の
事業運営ならびに地域福祉活
動の推進につきまして、温か
いご理解とご支援をいただき
厚くお礼申し上げます。

一昨年発生した東日本大震
災より二年目を迎えますが、
自然災害の脅威を感じると共
に復旧や復興に向けた地域の
つながりの重要性やボラン
ティア支援活動が必要不可欠
であると言うことを私達は改
めて再認識する日々でありま
す。

篠山市社協といたしまして

も、今日までに12回のボラン
ティアバス支援を実施し、二
百五十名の方々のご参加をい
ただき救済活動を行って参り
ました。ここにご支援ご協力
に対し、心より厚くお礼申し
上げます。

さて、長引く経済不況によ
り、国では生活保護受給者が
二百十万人を超えるなど、生
活困窮者の増加や生活課題の
深刻化が今、社会問題となっ
ています。

また、「無縁社会」と言わ
れるほど、人間関係が希薄に
なっていることも危惧されて
おり、校区・小地域（集落）
コミュニティの大切さや再生
が求められています。

こうした状況の中で、今こ
そ住民主体による「誰もが住
み慣れた地域で安心して暮ら
せる地域づくり」を進めるこ
とが重要であります。

家庭や地域のあり方を今一
度考える時がきている様に思
われます。地域の支え・家族
の支え・家族の力が今まで以
上に必要になってきていると
も言えます。

次年度の地域福祉推進につ
きましても、自治会長会、民
生委員児童委員協議会、民児
協力委員、福祉委員、ボラン
ティア、NPOの皆様方、そ
して、まちづくり協議会関係
の方々との連携を深め、より
一層の住民主体の福祉のまち
づくりを進めて参りたいと
思っております。

市民の皆様方におかれまし
ては、昨年と変わらぬご支援
ご協力を切にお願い申し上げ
ますと共に、皆様方のご健康
とご多幸をご祈念申し上げます。
新春のご挨拶といたします。

あたたかいご支援、ご協力をありがとうございました

平成24年度 赤い羽根共同募金運動報告



サービスエリア街頭募金(西紀)

10月1日から実施しま
した「赤い羽根共同募金
運動」ならびに12月1日
からの「歳末たすけあい
運動」には、皆さまのあ
たたかいご支援により多
くの募金が寄せられまし
た。また、募金活動には、
自治会長、民生委員児童
委員、福祉委員の皆さま
をはじめ、各地で活動さ
れているボランティアの方
々等、たくさんの方々
にご協力いただきました。
皆さまからのご支援ご協
力に対し心より感謝とお
礼を申し上げます。

お寄せいただきました
共同募金は、兵庫県共同
募金会を通じ、次年度、
篠山市の地域福祉および
在宅福祉サービスの充実
のために配分されます。

赤い羽根共同募金実績報告

(1月4日現在)

「地域の福祉、みんなで参加」

(収入)

募金内訳	募金額
戸別募金	5,156,899円
街頭募金	199,642円
法人募金	1,720,441円
職域募金	5,598円
学校募金	139,299円
バッジ募金	431,221円
その他の募金	252円
収入計	7,653,352円

歳末たすけあい運動実績報告 (1月4日現在)

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」

(収入)

募金内訳	募金額
戸別募金	3,095,981円
街頭募金	14,104円
法人・団体募金	159,410円
職域募金	35,717円
個人募金	10,000円
その他の募金	4円
前年度繰越金	90,202円
収入計	3,405,418円

(支出)

配分金支出	金額
地域歳末ふれあい交流事業	1,223,145円
一人暮らし高齢者友愛訪問事業	723,500円
歳末特別給食サービス事業	295,800円
歳末大掃除お手伝い事業	28,000円
障がい者福祉事業所支援事業	290,000円
短期里親配分事業	138,000円
事務費	130,000円
支出計	2,828,445円
次年度繰越金	576,973円

歳末たすけあい運動に金品をお寄せいただいた方 (順不同・敬称略)

一 金銭預託一

- * 城東地区佛教会 20,000円
- * 松寿会第11クラブ西鏡会 7,680円
- * 日本ボーイスカウト連盟篠山第一団 8,429円
- * 多紀叡山講 92,000円
- * 城下まち地区交流会 1,301円
- * 円応教篠山教会 30,000円
- * 兵庫県丹波県民局丹波健康福祉事務所 ... 21,886円

一 物品預託一

- * 篠山プロバスクラブ タオル2箱他
- * 稲山建男 もち米60 kg
- * 篠山市老人クラブ連合会篠山支部 タオル918枚
- * 多紀叡山講 砂糖45kg、洗剤26.38kg
- * 連合兵庫丹波地域協議会 タオル460枚、石鹼150個

※お寄せいただいた物品は、篠山市内の施設や障がい者福祉事業所に配分しました。

「一人暮らし高齢者友愛訪問事業」



民生委員さんから鉢植えの手渡し

一人暮らし高齢者友愛訪問事業
民生委員児童委員さんに依頼し、65歳以上の一人暮らしの高齢者を対象に「シクラメン」の鉢植えを1466人の対象者に配分しました。

「歳末ふれあい交流事業」



今田町みどり台自治会

地域歳末ふれあい交流事業
年末年始に地域で交流活動を実施する団体を市内から募集し、3万円(過去の助成回数が3回以上の団体には2万円を上限として)必要経費の一部を助成しました。今年度は、49団体で実施していただきました。

平成24年度

歳末たすけあい運動配分事業

歳末大掃除お手伝い事業

給食・配食サービス事業利用者を対象に、シルバー人材センターに清掃作業を依頼し、13世帯で大掃除を行いました。

歳末特別給食サービス事業

配食サービス事業所に、「歳末たすけあい運動特製弁当」の調理と配食を依頼し、12月28日に145食を配りました。

「歳末たすけあい運動特製弁当」



障がい者福祉事業所支援事業

市内の障がい者福祉事業所を対象に、運営に寄与する事業や活動に必要な経費の一部を助成しました。

短期里親配分事業

年末年始に実施される短期里親事業において、里子受け入れ家庭に支援協力金と、里子に図書カードを贈りました。今年度は6名の里親の方にお世話になり、8名の里子を受け入れました。

みんなでよさこい踊りを!

～第40回ふれあいクリスマス会～

12月18日、四季の森生涯学習センターにおいて、「第40回ふれあいクリスマス会」が開催されました。

この会は、市内の障がいをもつ方や支援者が一堂に集い、「温かい心のふれあいと障がいをもつ方への理解を深めること」を目的に、毎年開催しています。本年も同実行委員会が企画し、多くの支援者に協力していただきました。



体を動かし、踊りを楽しみました

当日は約320人の参加があり、司会やイルミネーション点灯式の女神・諸人役を障がいをもつ方が務めました。イルミネーション点灯後はサンタさんが登場し、袋いっぱいのプレゼントを参加者に配り、参加者も大喜びで受け取っていました。

その後、声楽家の時田直也(神戸市在住)さんによるミニコンサート、丹波篠山楽空間のみなさんによる、よさこい踊りが披露されました。よさこいでは、参加者のみなさんも前に出て一緒に踊り、賑やかな音楽と鳴子の音で大変盛り上がりしました。

参加者からは、「みんなで踊れたことがとても楽しかった」「来年もぜひ参加したい」と好評でした。

このクリスマス会を通して、市内の障がいをもつ方が交流し、日ごろから声をかけ、助け合える関係作りができるようになることを期待します。

(地域福祉課 岩木太一郎)

『久しぶりのわが母校』

～ふるいちデイサービス～

11月22日、古市小学校で生きがいデイサービスを開催しました。当日は地域の高齢者と子どものふれあいを目的に、昔遊びを通じて児童と交流を図るという内容で、古市まちづくり協議会のスタッフの方も含め27名が参加しました。

まず3時間目に、国語の授業を見学したあと、4時間目に、利用者やまち協のスタッフが、あやとりにはいろはカルタ、コマ回しなどの遊び方を教えながら交流しました。特に、あやとりでは、利用者・スタッフとともに上手で、鮮やかに二段ばしごなどを作り上げる様に、児童からは歓声があがりました。

この交流会で、教える側も、教わる側もいきいきしていました。



「おばあちゃん、ほうきの作り方教えて!」

午前の授業を終え、最後には給食も体験することができました。利用者は、初めての給食に「私たちのころはお弁当やった。給食は初めて食べたけど美味しいもんやな。自分の小学生時代にも給食があったら良かったと思うわ」と話されました。

ふるいちデイサービスでは、地域の住民をつなぎ、高齢者や子どもの顔がわかる関係づくりにも貢献しています。

(地域福祉課 荻野幸紀)

みんなの笑顔に会いたくて

～すこやか会～

11月、70歳以上の一人暮らし高齢者と給食サービス利用者を対象に、孤立感の解消や仲間作りを目的に、市内を5地区に分け、毎年恒例の「すこやか会」を開催しました。

実施にあたり、地域の福祉委員には対象者への案内と取りまとめを、ボランティア連絡協議会に介助ボランティアとアトラクションで協力いただきました。他に、市内の住職による心温まる講話や、地元の中学生や民生委員による歌や体操など、盛り沢山の内容で楽しい時間を過ごしました。

参加者からは、「ここに来ると、元気がもらえるから、

毎年楽しみにしています」「みんなと、よく笑い、たくさん話しができて良かったわ」という声が多く聞かれました。これからも、民生委員、福祉委員、ボランティアなどと連携し、高齢者に優しい、笑顔で安心して暮らせる町づくりをめざします。(地域福祉課 松本ますみ)



さあ一緒に歌いましょう!(篠山地区)

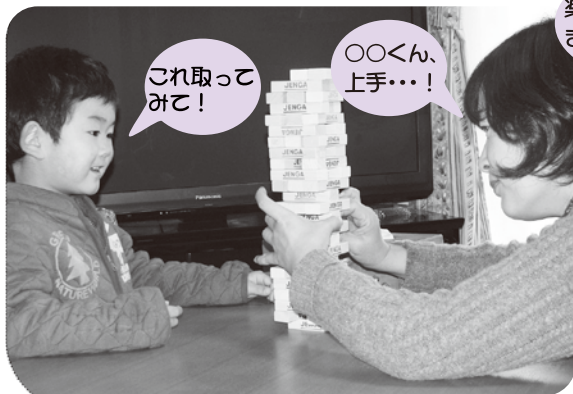
ファミリーサポートセンター協力会員・両方会員さん募集中！

ファミリーサポートセンターでは、子育て中のパパやママを応援していただける協力会員・両方会員さんを募集しています。

子どもと一緒に連れて行けない、仕事で保育園のお迎えに間に合わない、子育てから離れて少しの間リフレッシュしたい…。ファミサポは、子育て中の方の強い味方になっています。困ったとき、地域の中に頼れる人がいるという安心感が、パパやママの子育てや仕事を支えています。

自宅での預かりや送迎などの活動のほか、交流会・講習会や社協が行う子ども一時預かり“かんがるー”での託児のお手伝いなど無理のない範囲で活動していただけます。

子どもが好きな方や、子育てに関わっていたい、何か地域で役に立ちたいと思われている方…。ぜひ、ファミサポにご登録ください。



【ファミサポ活動のようす】お母さんがお仕事の間、子どもさんをお預かりしました。この日は、トランプ・人生ゲーム・ジェンガ・オセロetc…。いろんな遊びを楽しみましたよ。

こんにちは！ヘルパーです

問い合わせ先 ☎590-1880

篠山市社会福祉協議会 訪問介護事業所

訪問介護事業所では、月2回のヘルパー連絡会があり、職場内研修を行っています。今年度は8月に理学療法士・作業療法士の方を招き、自宅で利用者の方と一緒にできる体操や移動介助についての講義を受けました。

寒くなって、外出の機会が減っておられる方も多いのではないのでしょうか。

筋力の維持に簡単にできる体操を紹介します。ぜひ試してみてください。

① 仰向けになったの体操

- ・ヒップアップ（お尻上げ）
- ・左右に寝返り

② 椅子に座っての体操

- ・ひざ伸ばし
- ・足踏み（できる方は上げた状態で5秒間止める）
- ・左右交互にお尻上げ

③ 立っての体操

- ・足踏み
- ・スクワット（椅子に座るように）



スクワット風景

また11月には「自立にむけた介護技術」研修会を開催し基本的な立ち上がり・起き上がり・車椅子移乗動作など、介助者は本人ができにくいことを補助しつつ、できる動きの妨げにならない介助者の立ち位置や車椅子の背後から移乗する方法を学びました。

介助者は介助することにより本人ができる

ことまで奪ってしまうことになりかねないという言葉が心に残り、今までできていた事があたりまえに継続できる力を保つお手伝いをし、自分でできる喜びを感じてもらえることが自立支援につながるのではないかと日々考え取り組んでいます。

（新家芳子・岡田明美）



ヒップアップ運動



ひざ伸ばし運動

点訳奉仕員養成講座

を開催しました



熱心に受講される皆さん

9月25日～11月27日(毎週火曜日、全10回)の講座には8名が受講され、うち7名が修了されました。修了式では、目標を達成された皆さんの笑顔が輝いていました。

点訳とは文字や文章を点字に直すことで、手打ち点訳とパソコン点訳があります。養成講座では、手打ち点訳の技術や点訳の基礎知識を学ぶと共に、例文読解や毎回の宿題を通して基礎の力を培うことを目的にしています。

丹南点訳アイ・愛サークル会員の方に講師をお世話になり、丁寧でわかりやすい指導のもと、皆さん熱心に受講され「もっと続けて欲しかった」という声も聞きました。

現在、点字・点訳のボランティアサークルでは、視覚障がい者の方に向けて市広報、議会だより、社協広報等を点訳しています。今回の講座終了後にサークルへ入会された方もあり、今後サークル活動を通して活躍されることを期待しています。



修了式後の皆さんの笑顔が輝いています

交流会で学ぶ

12月3日(月)、篠山市ボランティア連絡協議会と丹波市ボランティア協会の交流会を開催し、高齢化による後継者不足や会員減少の解決策を中心に討議をしました。

お互いの意見や情報を交換することにより新たに気づき学ぶことが多く、交流会を通して貴重な時間を共有することができました。

また、親睦とつながりを深めることができ、これからもお隣り同士、協力し助け合える関係を築いていきたいと思います。

篠山市・丹波市が一つになって!



ひろがれ、ボランティアの輪

第2回

ボランティアフェスティバル

参加者募集

ボランティアフェスティバルは、市民のみなさんにボランティアを身近に感じていただき、さまざまな活動をしているボランティア同士の交流を目的に開催します。ボランティアに関心のある方、他のボランティアとつながりたい方など・・・誰でも参加していただけます。ぜひご参加ください!!

と き 平成25年3月9日(土) 13:00～16:00(受付12:30～)

と ころ 篠山市立丹南健康福祉センター 2F 研修室

内 容 ★活動発表(13:20～14:10)
・ボランティアグループ(4グループ)

★アトラクション(14:10～14:25)
・岡野太鼓

★フォーラム(14:35～16:00)
・高校生のボランティア体験
・災害支援の学生ボランティア

○コーディネータ:篠山市社会福祉協議会 事務局長 向井祥隆

その他 ★東雲高校生と調理ボランティアによる調理交流(お菓子作り)
※調理交流で作ったお菓子を参加者に提供します

★パネル展示(ボランティアグループ紹介パネル、災害支援活動パネル)



主催:篠山市ボランティア連絡協議会 〈問合せ先〉篠山市社会福祉協議会 TEL590-1112(小村)

善意銀行だより

11・12月分

(敬称略)

－ 金銭預託 －

松本美千代(11、12月)(井ノ上)	善意の預託・・・	6,000円
藤木千皓(11、12月)(小中)	善意の預託・・・	40,000円
井関道夫(曾地奥)	善意の預託・・・	20,000円
丹波ささやま農業協同組合	善意の預託・・・	104,200円
丹波OB大学校自治会事業委員会	会長 中村永治	
	善意の預託・・・	5,000円
西紀栗柄子供会	善意の預託・・・	5,000円
ふじわら文庫 ぐりとぐら	善意の預託・・・	5,000円
篠山市仏教会篠山支部	善意の預託・・・	54,125円
音羽住宅	善意の預託・・・	1,050円
ホープ池上Ⅰ団地	善意の預託・・・	100円
T.O(11、12月)(小多田)	善意の預託・・・	20,000円
匿名	善意の預託・・・	30,000円
匿名	善意の預託・・・	3,891円
匿名 民生委員児童委員にお世話になったため・・・		30,000円

－ 指定預託 －

大芋文化祭実行委員会	
篠山東デイサービスセンター・・・	34,030円

－ 物品預託 －

芦田富基子(11、12月)(今田町芦原新田) 鉢植えの花9鉢今田地区ひとり暮らし高齢者	
飯田成代(11、12月)(垣屋) 折り紙細工・・・給食サービス	
西澤昭美(11、12月)(栗柄) 折り紙細工・・・給食サービス	
城垣偉佐子(西八上) 折り紙細工102個給食サービス利用者、ひとり暮らし高齢者	
小谷重二(知足) さつま芋120kg、大根16kg、馬鈴薯3kg給食サービス	
前田ふみ子(西新町) 折り紙小物150個給食サービス利用者	
園田商店 鍋、やかん、箸、お玉給食サービス	
匿名 さつま芋40kg給食サービス	
匿名 米90kg、さつま芋3.3kg給食サービス	
匿名 80円切手100枚篠山市社会福祉協議会	

ご協力ありがとうございます！

篠山市社会福祉協議会では、「東日本大震災 救援募金」においてみなさまの熱い思いとしてお預かりした募金を中央共同募金会を通して、被災地へお届けします。
今後も引き続きご協力をお願いします。

義援金総額

7,384,593円

(253件)

※12月28日現在



篠山市の福祉指標

12月末現在

地区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠山	13,110人	3,752人	28.6%	↑	1,595人	12.2%	↓
城東	3,553人	1,269人	35.7%	↑	302人	8.5%	→
多紀	3,451人	1,405人	40.7%	↑	275人	8.0%	↓
西紀	4,380人	1,229人	28.1%	→	562人	12.8%	↓
丹南	16,019人	3,899人	24.3%	↑	2,155人	13.5%	↑
今田	3,752人	1,049人	28.0%	↑	399人	10.6%	↓
合計	44,265人	12,603人	28.5%	↑	5,288人	11.9%	↓

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

・丹南健康福祉センター

第1・3・5 金曜日 9:00 ～ 11:30

・篠山市民センター

第2・4 金曜日 9:00 ～ 11:30

・城東公民館

4・8・12月 第3木曜日 13:30 ～ 16:00

・ハートピアセンター

5・9・1月 第4木曜日 13:30 ～ 16:00

・西紀支所

6・10・2月 第1木曜日 13:30 ～ 16:00

・今田まちづくりセンター

7・11・3月 第1木曜日 13:30 ～ 16:00

*当日が祝日の場合は、翌週に開催します

福祉に熱い人を求めます！

正規職員募集

(平成25年4月1日付採用)

職種・人員	事務職1名
職務内容	福祉に関する事務および業務
受験資格	昭和57年4月2日以降に生まれた人(平成25年4月1日における満年齢が30歳までの人)で、学校教育法による高校以上を卒業した人
採用試験	日時:2月16日(土)午前10時 場所:篠山市立四季の森生涯学習センター東館 内容:教養試験、論述試験 ※第1次試験合格者は、3月2日(土)、第2次試験(面接)あり
給 与	(社)篠山市社会福祉協議会の規程に基づき決定します。各種手当、各種社会保険、退職金制度等があります。 (給料、各種手当は、篠山市役所に準じています)
勤務条件	午前8時30分から午後5時15分まで、週40時間勤務
申込受付	2月5日(火)まで (土日・祝日を除く午前8時30分から午後5時)
提出書類	本会所定の受験申込書、最終学校の卒業証明書 (郵送による受け付けはいたしません)
受験申込書の配布場所および提出先	(社)篠山市社会福祉協議会 (篠山市網掛301番地、篠山市立丹南健康福祉センター内)
担 当	総務課 橋元工・明山加奈恵

あ と が き

新春に高校卒業30年の同窓会があり、久しぶりに懐かしい顔に再会しました。長い歳月が多少容姿を変え、最初は誰かと思いつつ、そろりそろりと話をするうちに青春プレイバック。昔話に華が咲きました▼卒業後、故郷を離れ頑張る同級生にとって、「篠山の風景は少々様変わり。これもときの流れと…」しかし、故郷を思う気持ちは、離れたときが長ければ長いほど募るばかりのこと▼故郷でエネルギーを充電し、同級生はいつまでも、我が心のふるさと。
(小谷隆幸)

篠山市ファミリーサポートセンター

第4回 交流会

おみやげもあるよ！



子育ておしゃべり会」&

ぶんちゃん座の

「おさわがせ♪ミュージックシアター」

24年度の活動を振り返りながら、子育てについて気軽におしゃべりしましょう。

その後は、生サポの「よしえもん」といっしょに遊びます。なにが飛び出すかは、お楽しみ…。

ファミサポや子育てに関心のある方、全員集合！

と き：平成25年3月2日(土) 10:00～11:30

ところ：四季の森生涯学習センター 東館

講 師：NPO法人生涯学習サポート兵庫

嘉仁 氏(よしえもん)

申込締切：平成25年2月27日(水)



子ども一時預かり“かんがるー”

と き：2月20日(水)・3月14日(木)

※10:00～12:00(受付9:45～)

2月8日(金)

※この日のみ13:30～15:30(受付13:15～)

ところ：四季の森生涯学習センター東館 和室(2F)

定 員：10名(生後6ヵ月～就学前のお子さん)

利用料：子ども1人につき 1回500円

申込締切：各実施日の1週間前までにお申し込みください

※利用には申し込みが必要です。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。



～詳しくはファミサポまで～

申し込み・問い合わせ先

篠山市ファミリーサポートセンター

TEL 590-1388 担当 林 直美



ストップ・ザ・無縁社会全県キャンペーン

いま、わたしたちの社会は、少子高齢化やライフスタイル・意識の変化などから家族や地域でのつながりが薄れていっていると言われています。このような社会の状況を背景として、誰にも気づかれずに最期をむかえる「孤立死」が社会問題となっており、「無縁社会」と呼ばれています。

「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンは、「無縁社会」への警鐘を鳴らし、県民のみなさんとともに課題共有して一歩を踏み出すための取り組みです。「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーン推進協議会が中心となり、兵庫県内の趣旨に賛同する団体・企業などが県民の皆さんとともに展開していきます。協賛金・寄付金を募り、キャンペーン事業として、ホームページによる情報発信、チラシ、グッズによる広報活動やフォーラムなどを開催します。

キャンペーン推進団体・協賛事業を募集中！詳しくはホームページをご覧ください

「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーン推進協議会

事務局：兵庫県社会福祉協議会 地域福祉部

TEL:078-242-4634 FAX:078-242-0297

<http://stop-muen.jp/>



この広報誌は共同募金の一部助成を受け発行しています。